

令和2年度(2020年度)公共事業再評価調書

基準年月日 令和2年8月1日

Table with 5 columns: 調査番号 (O8-03), 所管部 (建設部), 作成責任者 (建設部土木局河川砂防課長 滝田 哲也), 担当係 (河川計画係(内) 29-323)

I 基本事項(基準日時点)

Table with 5 columns: 事業種別 (広域河川改修事業費(社会資本整備総合交付金)), 地区名 (入志別川), 市町村名 (深川市), 事業費 (6,633 百万円), 負担割合 (国 67%, 道 33%)

Table with 4 columns: 事業目的・目標 (入志別川は、石狩川水系石狩川に合流する一級河川で、H23年(2011年)9月の洪水により、農地浸水など多大な被害が発生した。), 事業概要 (入志別川は、堺川放水路合流点から上流6.0kmの区間について、河道の掘削による河積の拡大を行うものである。), 工事費内訳 (掘削工 L=6,000m, 護岸工 L=2,100m, 附帯工事 道路橋N=13橋、JR橋N=1橋等), 計 (5,500, 6,633)

Table with 4 columns: 総合計画での位置付け (大規模自然災害対策の推進, 生活・安心), 総合計画:中項目 (強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮), 総合計画:小項目 (大規模自然災害に対する北海道自らの脆弱性の克服), 施策目標 (防災上重要な公共施設の整備), 関連する指標 (-)

II 公共事業評価経過 (単位:百万円)

Table with 10 columns: 事業経過 (事前評価, 前回評価, 今回評価), 事業費 (総事業費(a), 道負担額, 当該年度事業費, 累積事業費(b), 進捗率(b)/a)

変更理由・内容 (1)第二入志別川および松村橋架替にあたり、上部工構造の変更および迂回路や仮橋が必要になったことによる (2)橋梁の統廃合により第2作道橋架替が不要になったことによる (3)資材及び労務単価の上昇や消費税率の変更による (4)事業費の増額に伴い残事業の施工期間を精査したことによる

III 事業採択前の状況

Table with 4 columns: 1.事業採択に至る経過と背景 (H23年(2011年)9月 浸水被害が発生(浸水面積1.9ha、農地浸水1.9ha)), 2.事業検討の経緯(住民への把握等) (H24年(2012年)2月 入志別川について、深川市一巳町・納内町関係7町内会より道へ河川改修の要望), 3.事業効果を及ぼす地域・対象 (深川市一巳町地区など 氾濫防止面積203ha(うち農地170ha)、浸水防止家屋102戸), 4.関連する事業 (農地整備事業(経営体育成型) 北海道 H27(2015)~R5(2023) 3,475 農地整備(東岩山西入地区), 農地整備事業(経営体育成型) 北海道 H27(2015)~R6(2024) 3,496 農地整備(一巳中央2地区), 農地整備事業(経営体育成型) 北海道 H27(2015)~R6(2024) 3,142 農地整備(出雲東3地区))

IV 事業の実施状況

Table with 10 columns: (1)事業実績及び今後の計画 (施工(工種)区分, 工事内容, H27, 28, 29, ~, ~, 30, R1, 2, 3, ~, 19, 進捗状況, 事業費(百万円)), (2)進捗状況 (堺川放水路合流点から0.3km区間の整備が完了。事業費の増額に伴い残事業の施工期間を精査したことにより事業期間を延伸したものの、今後の事業実施にあたっては、特に大きな支障となるものはない。)

Table with 4 columns: 経済効果の内訳(百万円), 費用の内訳(百万円), B/C, 備考 (「治水経済調査マニュアル(案)」(国土交通省R2)に基づき算出。効果及び費用は、R2に現在価値化し、「整備期間+完了後50年間」で算出。費用は、現在価値化及び50年間の維持管理費の計上により総事業費と異なる)

Table with 4 columns: 2.事業効果 (事前評価年度: H25年度(2013年度), 事前評価時B/C: 1.29, 変更理由: 第二入志別川および松村橋架替にあたり、上部工構造の変更および迂回路や仮橋が必要になったことによる。橋梁の統廃合により第2作道橋架替が不要になったことによる。資材及び労務単価の上昇による。事業費の増額に伴い残事業の施工期間を精査したことによる。治水経済調査マニュアル(案)が改定され、便益の算定方法等が見直されたことによる。効果及び費用をR2に現在価値化したことなどによる。), 3.コスト縮減などの取組 (施工の最適化, 取組内容(工事で発生するコンクリート殻を護岸の中詰め材へ再利用), 縮減額(百万円) 7), (施工の最適化, 現地採取の表土を護岸の覆土へ有効利用), 縮減額(百万円) 4)

V 評価															
1. 必要性	<ul style="list-style-type: none"> ● 本事業は、深川市一巳町地区などの市街地及び農地の浸水被害を防止するためのもの。 ● 事業着手後もH26年（2014年）7月（浸水面積1.4ha）、H30年（2018年）7月（浸水面積1.4ha）に浸水被害が発生。 ● 事業の必要性に変化はなく、着実に事業の推進を図る必要がある。 														
	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>a：事業の必要性に変化はなく予定どおり事業を推進する。</td> <td>b：着工後の状況変化により事業計画の変更が必要である。</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">c：着工後の状況変化により事業推進の是非を判断する必要がある。</td> </tr> </table>	a	a：事業の必要性に変化はなく予定どおり事業を推進する。	b：着工後の状況変化により事業計画の変更が必要である。		c：着工後の状況変化により事業推進の是非を判断する必要がある。									
a	a：事業の必要性に変化はなく予定どおり事業を推進する。	b：着工後の状況変化により事業計画の変更が必要である。													
	c：着工後の状況変化により事業推進の是非を判断する必要がある。														
2. 事業を推進する上での課題	<p>(1) 環境上の配慮及び課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 魚類などに配慮し、現況河床を極力保全している。 ● 植生の早期回復を図るため、護岸などに現地採取の表土による覆土を実施している。 <p>※直近の評価以降の状況変化はない。</p>														
	<p>(2) 事業推進に対する住民の動向</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 深川市一巳町・納内町関係7町内会から事業の早期完成に向けて毎年度要望が出されている。 ● 深川市議会広政クラブから事業の早期完成に向けて毎年度要望が出されている。 ● 空知地方総合開発期成会から事業の早期完成に向けて毎年度要望が出されている。 														
	<p>(3) その他の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 特になし 														
3. 事業達成の見込み	<p>事業期間が長期に及ぶものの、現状では事業進捗に大きな支障となるものはなく、事業は順調に進捗していく見込みである。</p>														
	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>a：現時点では事業の進捗に影響する課題はなく、達成が見込まれる。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>b：課題はあるものの達成は可能である。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>c：大きな課題があり達成には相当の困難が予想される。</td> </tr> </table>	a	a：現時点では事業の進捗に影響する課題はなく、達成が見込まれる。		b：課題はあるものの達成は可能である。		c：大きな課題があり達成には相当の困難が予想される。								
a	a：現時点では事業の進捗に影響する課題はなく、達成が見込まれる。														
	b：課題はあるものの達成は可能である。														
	c：大きな課題があり達成には相当の困難が予想される。														
4. 対処方針	<p>事業の必要性に変化はなく、地元からの早期完成要望も受けているため、令和19年度（2037年度）の完成を目指し、事業継続する。</p>														
	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>a：継続</td> <td>b：終了</td> <td>c：休止</td> <td>d：中止</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>事業期間の変更の有無</td> <td>有</td> <td>事業費の変更の有無</td> <td>有</td> <td>事業内容変更の有無</td> <td>無</td> <td>目的・規模等に係る変更</td> <td>無</td> <td>左記以外の変更</td> <td>無</td> </tr> </table>	a	a：継続	b：終了	c：休止	d：中止	事業期間の変更の有無	有	事業費の変更の有無	有	事業内容変更の有無	無	目的・規模等に係る変更	無	左記以外の変更
a	a：継続	b：終了	c：休止	d：中止											
事業期間の変更の有無	有	事業費の変更の有無	有	事業内容変更の有無	無	目的・規模等に係る変更	無	左記以外の変更	無						

VI 備考

1. 評価履歴	<p>事前評価：平成25年度（2013年度）実施 評価結果：要望を行うことは妥当 B/C=1.29</p>
---------	---

2. その他の取組事項

--	--

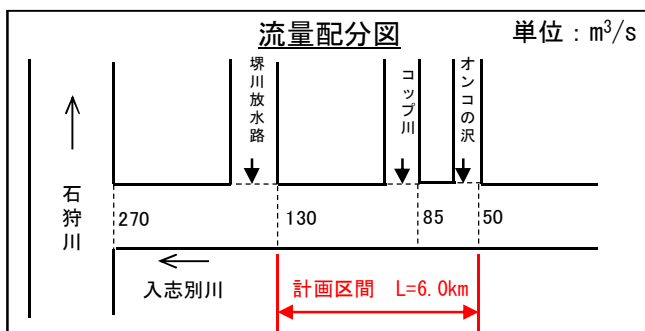
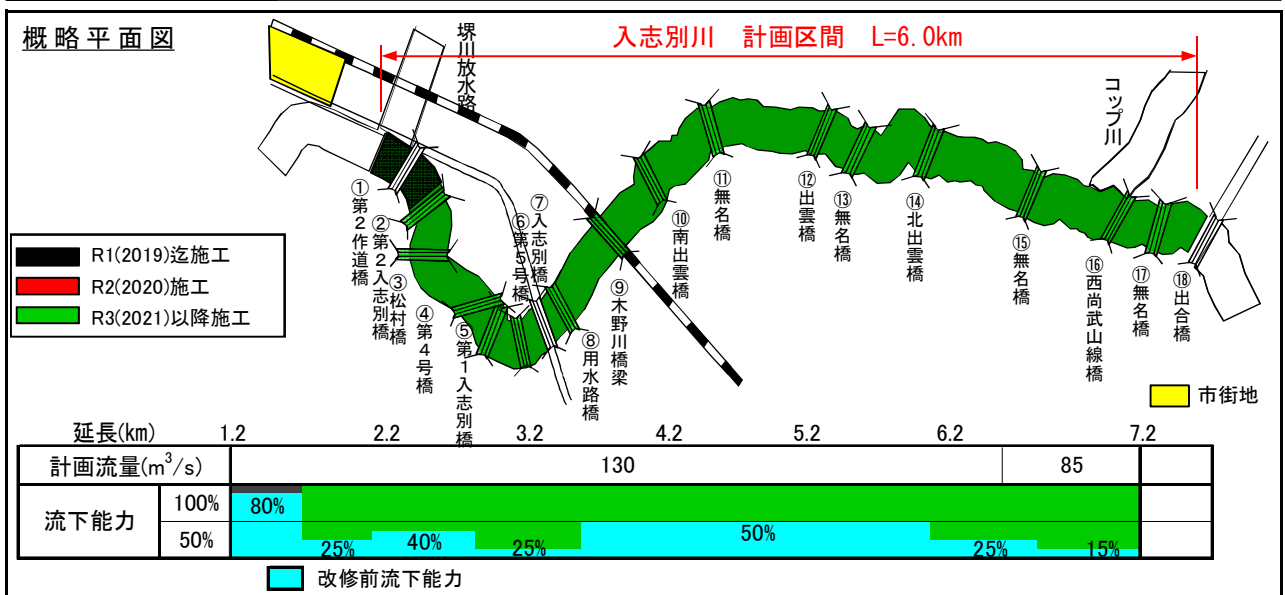
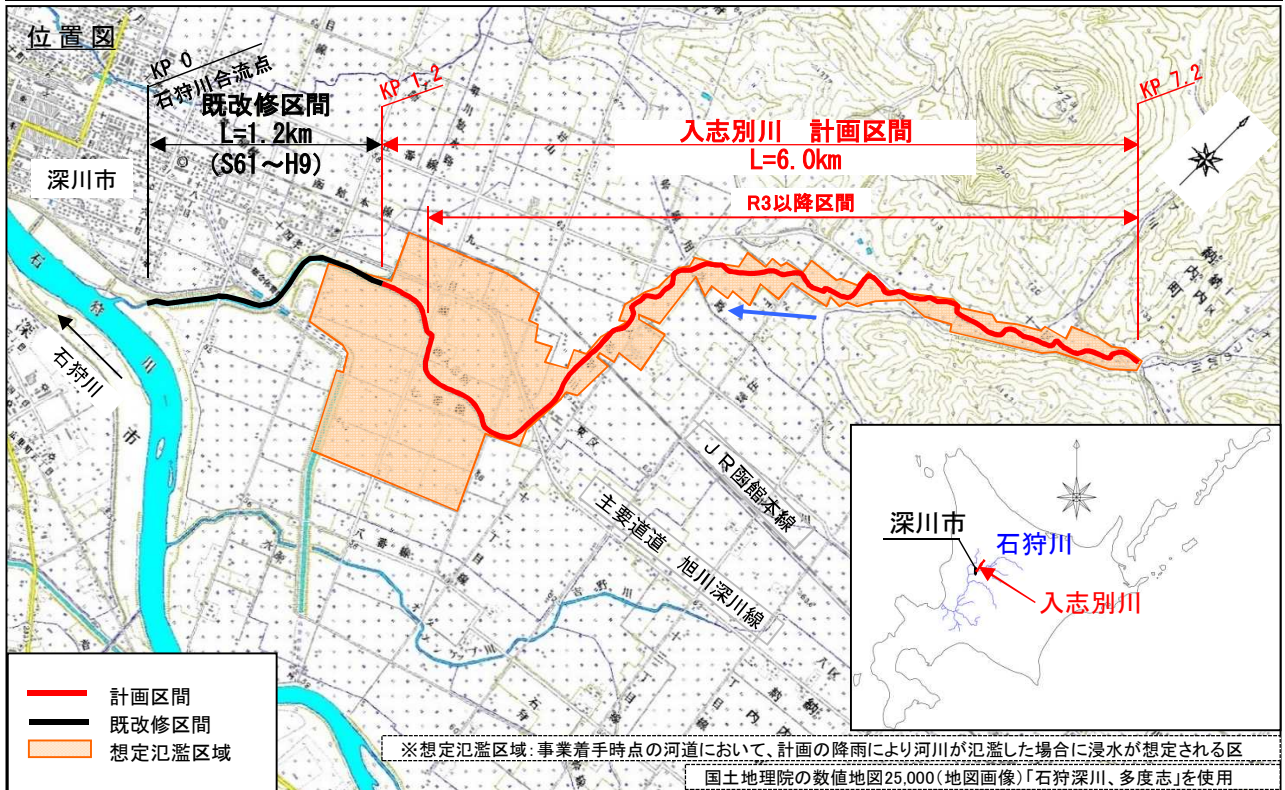
補足資料

VII 事業計画変更 (単位：百万円)

事業期間	再評価	事業採択	着手	変更年度	完了予定	経過年数	事業費	(単位：百万円)					
								総事業費(a)	道負担額	当該年度事業費	累積事業費(b)	進捗率(b)/(a)	
事前評価又は当初		H27 (2015)	H31 (2019)		H41 (2029)			5,500	1,834				
変更①			R1 (2019)	R1 (2019)	R17 (2035)			5,731	1,910				
変更②	1回目			R2 (2020)	R19 (2037)			6,633	2,211	285	609	9%	
変更③													
変更④													
変更⑤													
変更⑥													
変更⑦													
変更⑧													
変更⑨													
変更⑩						5							

変更理由・内容	<p>変更①：事業費の変更 第二入志別橋および松村橋架替にあたり、上部工構造の変更および迂回路や仮橋が必要になったことによる。 橋梁の統廃合により第2作道橋架替が不要になったことによる</p> <p>変更②：事業費の変更 資材及び労務単価の上昇や消費税率の変更による。 事業期間の延伸 事業費の増額に伴い残事業の施工期間を精査したことによる。</p>
---------	---

事業名	広域河川改修事業費 (社会資本整備総合交付金)	地区名	入志別川	採択年度	H27 (2015)
-----	----------------------------	-----	------	------	---------------



流域面積(km ²)	15.3
計画延長(km)	6.0
氾濫面積(ha)	203
計画雨量	43 mm/hr
計画高水流量(m ³ /s)	130
計画勾配	1/250~1/100

